



クロスカンントリーバイク

いわゆるMTBの代表的モデル。フルサスとフロントサスのみの「ハードテイル」に大別できる。急坂の登りを考慮して、軽量化に力を入れていることが多い。

オールマウンテンバイク

こちらもMTBの代表格。クロカンよりもさらにオールラウンドな性格とされ、フルサスモデルが多い。長距離にも対応する快適性があり、街乗り人気も高い。

ダウンヒルバイク

斜面を駆け降りる、下り専用のマウンテンバイク。強度を重視して設計されており、頑丈なフレームに、150mm以上の大きなサスペンションを備えている。

シクロクロス

不整地を走る競技用のバイク。泥詰まりを防ぐため、各パーツの隙間が大きく取られ、主にカンチレバーブレーキが使われている。



クロスバイク

MTBのパーツをベースに、700Cサイズのタイヤを組み合わせ、オンロードでの快適性を向上させることで生まれたバイク。汎用性が高く、幅広い層に人気のカテゴリー。

競技

街乗り

BMX・BTR

技の難易度や独創性を競うフリースタイルにも使用される小径バイク。シンプルな構造で頑丈。フリースタイルで、ハンドルを回転させてもブレーキワイヤーが絡まないようにする仕組みをジャイロという。

トライアスロンバイク

トライアスロン競技用バイク。空気抵抗を極限まで抑えた設計になっている。ハンドルが固定部分よりも上向きに曲がっているブルホーンハンドルを搭載。



ロードバイク

舗装路での高速走行性能を最優先に設計されたバイク。走行抵抗を減少させるために、幅の細い高圧タイヤを履いている。

ツーリングバイク

700Cに太めのタイヤを履かせたツーリング用のバイク。キャリア用の台座なども付いている。長距離用はキャンピング、短距離用はランドナーがある。

キャンピング

大量の荷物を積み、長距離移動用バイク。1週間以上の長旅向け。ランドナーよりも強度・耐久性が優先された設計になっている。

ランドナー

荷物を積んで走ることが考慮された、旅向けのバイク。夜間走行にも考慮され、ガードやヘッドランプ、ダイナモを標準装備している。

シティ通勤ター

交通量の多い街中でも素早く快適に移動できるヨーロッパでポピュラーな一般車。ちょっとしたサイクリング、キャリアやカードを付けければ通勤にも使える。

街乗りピスト

ニューヨークのメッセンジャーが人気の火付け役。シングルギアでダイレクト感を楽しむことができるが、遠出には不向き。

ミニベロ

「ベロ」はフランス語で自転車のことを言い、「ミニベロ」とはタイヤ径の小さなバイクのこと。車体がコンパクトで軽量に作られており、折りたたみできるものも多い。

